

令和5年度第2回定時理事会議事要旨

- 1 開催日時 令和6年3月29日（金曜日） 午後14時00分から午後16時00分まで
- 2 場 所 公益財団法人 東京都つながり創生財団
東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル8階
- 3 理事の現在数 6名
- 4 出席理事の数及び氏名 5名 マリ クリスティーヌ
松井 真司
押味 亜希子
鳥田 浩平
矢崎 理恵
- 5 出席監事の数及び氏名 2名 有我 康子
奈良部 瑞枝
- 6 議 長 マリ クリスティーヌ
- 7 議事録署名人 マリ クリスティーヌ
有我 康子
奈良部 瑞枝
- 8 決議事項
第1号議案 令和6年度事業計画書及び収支予算書承認の件
第2号議案 職員就業規則一部改正の件
第3号議案 職員給与規程一部改正の件
第4号議案 旅費規程一部改正の件
第5号議案 財務規程一部改正の件
- 9 報告事項
 - ・理事長及び常務理事の職務執行状況について
 - ・令和5年財政援助団体等監査（東京都実施）の報告について
 - ・資金運用規程に基づく報告について

10 議事の経過

(1) 開会

冒頭、本会が定足数を満たし、理事会として有効に成立していること及び定款第42条第2項の規定に基づき、本会の議事録には理事長及び監事が記名押印することの報告があったのち議事に入った。

(2) 議案説明

ア 「第1号議案 令和6年度事業計画書及び収支予算書承認の件」について、資料に基づき事務局から説明を行った。事務局による説明の終了後、以下の発言があった。

(質問)

- ・外国人コミュニティの実態調査について、どのようなコミュニティが調査の対象となるのか。

(回答)

- ・地域や職能、SNS、学校単位など様々なコミュニティがあり、具体的な取り組み内容など含めて今後、東京都とも検討していきたい。

(質問)

- ・中域ネットワーク事業は、どのような事業なのか。また、今後どのような事業展開となるのか。

(回答)

- ・中域ネットワーク事業は、多文化共生事業のリソースを広げることを目的として今年度から始めた事業である。今年度は、各市で行っている多文化共生施策について情報共有などを行った。今後は、限られた人員の中で、出来るだけ地域に赴いて相談に乗るなど実績を積み重ねながら事業を充実させていきたい。

(質問)

- ・ボランティアレガシーネットワークのポイント制度は、ユーザーのアクティブ化や活動継続の後押しにつながっているのか。

(回答)

- ・ポイント制度自体は、ボランティア活動の参加に対して付与するというわけではなく、サイトの活用に対して付与するものである。今年度、制度をリニューアルし、わかりやすく案内したところ、ポイント交換数、ボランティア体験談の投稿数ともに増えており、ユーザーのアクティブ化に寄与していると考えている。

(質問)

- ・今後、財団の存在を広く知ってもらうため、グッズ作成や財団のブランディングなど含めた広報に注力するのが良いと考える。また、各事業のサイトに統一感がなく課題の一つと考えるが、いかがか。

(回答)

- ・来年度は財団広報のための予算をとっており、ロゴやキービジュアルを検討するなど対外的なアピール方法について検討を本格化する。具体的に、今後は、何をやっている財団なのかを知ってもらうためのPRに力を入れていくとともに、ホームページの改善などにも取り組んでいく予定。

(3) 決議

議長が、第1号議案から第5号議案まで一括で決議を求めた。この結果、異議はなく、全議案について出席理事の全会一致をもって原案どおり可決された。

1 1 報告事項

- ・理事長及び常務理事の職務執行状況について
- ・令和5年財政援助団体等監査（東京都実施）の報告について
- ・資金運用規程に基づく報告について

上記3点について、資料に基づき事務局から報告を行った。事務局による説明の終了後、特に意見はなかった。

1 2 その他

議長から、その他の発言を求めたところ以下の発言があった。

(意見)

- ・人が集まることはとても重要なことである。海外では公道で地域住民同士が情報交換や交流を目的にストリートパーティを行うという文化がある。日本でもこのようなものが広がっていくとよい。

(意見)

- ・今後、財団が作成する配布物などは、紙の印刷物だけではなく、QRコードを活用して情報提供できれば良い。時代の流れも見ながら取り組むべき。

(質問)

- ・AIチャットボットの対応言語を109言語に拡充するとあるが、どのように翻訳拡充に対応するのか。

(回答)

- ・英語・中国語・韓国語などよく使われる言語以外は、英語からの自動翻訳機能を使っている。今後、言語数と併せて内容も充実させていきたいと考えている。

(意見)

- ・デジタルブック化する「Life in Tokyo」や東京都多文化共生ポータルサイト（TIPS）には、日本で生活するための基礎的な情報から専門的な情報まで幅広く情報が掲載されることを期待する。利用者目線に立ったものになれば良い。

13 閉会

以上をもって議事が終了したため、議長が閉会を宣言し、令和5年度第2回定時理事会を終了した。